

日本僑報

題字: 人民日報前社長 邵華澤先生

総第 71 号 発行 / 日本僑報社 定価 / 300 円
 〒 333-0866 川口市芝 5-6-6 TEL048-432-7332 FAX432-7335
<http://duan.jp> duan@duan.jp 編集長/段躍中

<http://duan.jp>

この度、小社の運営している中国研究書店は、新しいホームページアドレスになりました。(皆様の覚えやすい短いアドレスです!) 今後とも未永くご愛顧くださいますようお願い致します。



なぜ噛み合わないのか

法政大学国際日本学研究中心教授王敏博士の新著
 『なぜ噛み合わないのか—日中相互認識の誤作動』 刊行

在日中国人学者・作家、法政大学国際日本学研究中心教授王敏博士の新著『なぜ噛み合わないのか—日中相互認識の誤作動』は、日本僑報社より刊行された。

【内容紹介】日本人の中国嫌いは主に次のところに集中している。一、時代遅れの教条主義(共産主義・社会主義)の因、二、経済的に立ち遅れた開発途上国、



ていても反日感情がぬぐえない。近代以来の被侵略史の後遺症が尾を引いている。

「兄弟は他人の始まり」にはいけない。日本では「中国現象」、中国で「日本現象」が起こっている。お互いに関心が高まった今こそ、日中関係のボタンをかけ違いを見直す絶好の機会とみたい。

本書の目次(抜粋)

序文にかえて 相互認識の誤謬—日中比較の視点から/茶髪スタイルの日中新時代—交流の新しい始まり/相互理解を果たす媒介・留学生の育成について—中国留学生をベースに文化政策的提案/国際結婚という異文化の衝突—生活文化革命を願った—考察/同文同種の思い込みが生む認識の誤作動—日中歴史観のずれ/中国における「晴れ時々曇り」の日本観・日本研究の新しい動き/後書きにかえて—日中を合わせ鏡の目で/

三、日本に大量の不法入国者を送り込み犯罪を輸出する国、四、周辺の国々を属国視する中華意識に固執して独善的な歴史認識を要求する国……。

中国人にこびりつく日本嫌いは、アジアの傲慢な国という歴史認識に起因している。伝統の文化を簡単に捨て去り欧米にばかりいい子ぶっている姿だ。すなわちアジアの先進国と評価できないと思っているから、日本製品を使っ

『日本流通企業の戦略的革新』 学術賞受賞



2003年3月中央大学にて博士学位(総合政策)を取得した中国・暨南大学管理学院助教陳海樞氏の著書『日本流通企業の戦略的革新』は、日本僑報社より5月に刊行されたと同時に第三回「華文学術賞」を受賞した。詳細は次号に。

吉林大学助教授沈海濤博士新著刊行

新潟大学から文学博士号を取得した吉林大学東北アジア研究院助教授沈海濤氏の著書『日中関係進化への新しい試み—「環境協力」をキーワードに』は、日本僑報社より5月に刊行された。この一冊は氏の財団法人ととり政策総合研究センターの客員研究員として一年間の研究成果である。詳しくは3面と4面をご参照下さい。

